



早朝から自己の資質の向上のため真剣に研修に取り組む
五色塾メンバー

更なる住民サービスの充実に幹部職員が意識改革（田代町）

昨年7月、幹部職員を対象に長期研修制度「五色塾」をスタートさせた田代町。小規模自治体ならではの住民サービスの提供をはかるため、民間企業の経営感覚を取り入れ、職員の意識改革を目的とした研修の取り組みが推進されています。

職員の意識改革に

町長が決断

地方分権や広域行政のリーダーの育成と、更なる住民サービスの充実ははかるため、町では昨年7月から、長期研修制度「五色塾」をスタートさせております。

そのキッカケとなったのは、吉田代町長のトップダウンでありました。吉田町長は、予てから役場の業務を地域の最大のサービス業と捉え、人・物・金の資源に限りがある小規模自治体だが、より良いサービスを提供するためには、町民に対してどう接していかなければならないか。また、職員に対してどのような研修をしたら効果があるのだろうかと思案していました。

そこで、町の生涯学習奨励員であり、長年、国際的な能

力開発会社が開発したシステムを使って民間企業の人材育成教育に携わってきた白杵氏の、北秋田管内の学習奨励員連絡会議での講演を聴講し、その考え方に感銘を受けたのでした。

透かさず、同氏が長期研修の講師として成果を上げている青森県一戸町に、町長自ら視察に赴きました。早朝の訪問にもかかわらず、職員の活き活きとしたあいさつと笑顔の対応に「これだ」という確信を覚えたといいます。

そして、町民本位の行政サービスの充実に、職員にやる気を起こさせるための意識改革を目的とした、この長期研修を実施しようとした決意したのでした。

個々の資質の向上を住民サービスの充実に繋ぐ



第1期生終了式でこれからに向けての決意を述べる研修生

町が実践する長期研修制度は「五色塾」と命名され、田代町を象徴する名所「五色湖」と名瀑「五色の滝」からとったものです。

「五色塾」は塾頭を吉田町長とし、塾長を田村助役が務めます。研修はプログラムコースと読書コースがあり、昨年度第1期生は、研修対象者を課長級の幹部職員としました。

特にプログラムコースは、研修期間が7月から翌年の2月までの8ヶ月間で、毎週月曜日から全曜日までの始業前の毎朝7時45分から8時25分まで役場大会議室で行われ、同町在任のアシスタント講師とテキストのヒアリングとリーダーリング（同じ内容を繰り返し聞き読み）を行います。毎週木曜日は選任講師の白杵氏が来て、7時30分から9時30分まで一週間のテキストのヒアリングを基に、グループリーダーリングとディスカッションを行う、延べ300時間を超えるカリキュラムとなっています。

内容は、これまでの慣例、慣習にとらわれず、民間の企業経営感覚を取り入れたカリキュラムで自己改革、意識改革をすることにより、個人の



毎週木曜日に行われるグループミーティング

もともと持ち合わせている潜在能力をいかに発揮するかを修得するものであります。また、組織のリーダーのあるべき姿、積極的な心構えを学ぶ、「個々の資質の向上を目指すもの」であり、それが、やがて他の職員の手本となり、町民サービスの充実に繋がっていくことをねらいとしています。

自己の潜在能力をいかに引き出すかが重要

研修開始当初は、生活時間の変更を余儀なくされたほか、英語のカタカナ用語の理解に困惑し、反発するものもいま

したが、レッスンを重ねることとその言わんとする意味や内容、重要性などについて理解ができるようになり、研修に対してのモチベーション（意欲が湧く要素）が次第に高まってきました。

また、テキストを繰り返し繰り返し行う行動は、自己が積極的に物事に取組んで行くこととする方向に向かわせてくれる、良い意味での洗脳であり、このレッスンにより自己の潜在能力が引き出されて、知らず知らずのうちにその考え方が身につけていきました。研修をとおり、自分の向かうべき具体的に明確な目標を設定し、その目標の実現のためには、積極的な心構えを養うことが必要であり、自分自身の潜在能力をいかに引き出すかが重要であることを学んだと言えます。

小規模自治体ならではの住民サービスの確立

塾頭の吉田町長は、この研修で得た意識改革の成果を町政に反映させ、新しい感覚で新しい発想のもと、我が郷土田代町をリードしていただきたい。また、他の職員の手本

となり、小規模自治体ならではの住民サービスの充実に取り組んでもらいたいとしています。

第1期生の実績を踏まえて、この7月から第2期の「五色塾」がスタートしております。

間近に迫った市町村合併など小規模自治体にとっては存亡の決断を強いられる状況にありますが、限られた要員、財源の中で更なる住民サービスの充実ははかつて行こうとする今後の田代町の取組みに注目したいところです。



五色塾1・2期生が講師と吉田町長を囲んで記念撮影